



京都大学グローバルCOEプログラム

アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点

Global Center for Education and Research on Human Security Engineering for Asian Megacities

GCOE セミナー

ベトナムにおける鋼構造建設物の災害軽減設計

ベトナムにおける鋼構造分野の第一人者であるホーチミン工科大学の研究者による講演を行い、日本とベトナムでの鋼構造建設物の構造設計の違いについて討論します。今後発展が期待されるベトナムでの鋼構造建設物の災害軽減に向けた設計の実状と考え方を理解する機会になることを期待しています。

日時 : 8月23日(木) 14:00~15:00

場所 : 京都大学桂キャンパスC2棟1F 102講義室

講演者 : Dr. Tran Thu Tam

ホーチミン工科大学 土木工学部 港湾工学科 学科長

Dr. Ngo-Huu Cuong

ホーチミン工科大学 土木工学部 構造設計学科 副学科長

講演内容(予定)

- ベトナムの建設界の特徴
- ホーチミン工科大学での研究内容およびベトナムでの研究のトレンドの紹介
- ベトナムの鋼構造建設物の構造設計体系(耐風, 耐震, 耐波浪など)と日本との相違

ご関心のある方の来聴を歓迎します。

主催: 京都大学グローバルCOEプログラム;

アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点



問い合わせ先: 京都大学工学研究科 建築学専攻 吹田 啓一郎
suita@archi.kyoto-u.ac.jp